

令和4年度事業報告書

1. 令和4年度に開催した主な会議・会合

(1) 第102回定時社員総会 令和4年6月17日開催

社員総数67名のところ、本人出席29名（会議室・遠隔）、委任状提出34名、合計63名で、定款第20条の規程により、本定時社員総会は成立していること並びに佐田昌弘監事（会議室）が出席していることが報告された。

第一号議案：令和3年度事業報告並びに決算報告について

第二号議案：令和4年度事業計画案並びに収支予算案について

第三号議案 当会所有不動産（神戸海洋会館）の売却について

第四号議案 海洋会本部移転について

報告事項：① 「海洋会行く末検討委員会」提言（進捗報告）について

② 令和4年度特別会員の推薦について

(2) 理事会

i) 第1回理事会 令和4年5月26日開催

第1回理事会は、遠隔及び対面で実施した。理事定数20名のところ遠隔出席者8名、対面出席者3名、合計11名の出席者で、定款38条の規定により、本会は成立した。

第一号議案：令和3年度事業報告

第二号議案：令和3年度決算報告

第三号議案：特別会員の推薦について

報告事項：① 「海洋会の行く末検討委員会」提言（進捗報告）

② 公社債・投資信託運用状況について

③ 令和3年度下期会長及び専務理事の職務執行状況報告

ii) 第2回理事会 令和4年11月17日開催

第2回理事会は、遠隔及び対面で実施した。理事定数20名のところ遠隔出席者14名、対面出席者3名、合計17名の出席者で、定款38条の規定により、本会は成立した。

第一号議案：令和5年度社員推薦委員会委員の承認について

第二号議案：令和5年度社員総数の決定について

報告事項：① 令和4年度海洋会ボランティアクラブ支援金の活用について

② 令和4年度上期収支決算報告

③ 「海洋会行く末提言」実施状況

④ 令和4年度上期会長及び専務理事の職務執行状況報告

iii) 第3回理事会 令和5年3月23日開催

第3回理事会は、遠隔出席と対面出席の組み合わせで実施した。理事定数20名のところ遠隔出席者11名、対面出席者5名、合計16名の出席者で、定款38条の規定により、本会は成立した。

第一号議案：令和5年度第103回定時社員総会開催日について

第二号議案： 令和5年度事業計画（案）について

第三号議案： 令和5年度収支予算書（資金収支）（案）並びに令和4年度正味財産増減予算書内訳表（案）について

第四号議案： 基本財産の一部取り崩しによる流動資産への繰り入れについて

- 報告事項：① 社員選挙結果について
② 「行く末検討会」提言実施の進捗について
③ 会員数の集計について
④ 海洋会資産運用について

(3) 監事監査 令和4年5月12日開催

令和3年度収支決算、財産目録並びに業務執行に付き詳細且つ精緻に監査を実施した結果、何れも合法、適正且つ正確であることが確認された。令和3年度事業年度における公益目的支出計画の実施状況は、法令及び定款に従い正しく実施されていることが確認された。

(4) 常設委員会（主たる審議、調査並びに意見交換事項）

i) 企画委員会

第1回企画委員会 令和4年5月11日開催

（遠隔及び対面）

議案1：「海洋会行く末検討委員会」提言進捗報告

ii) 会務委員会

第1回会務委員会 令和4年5月18日開催

（遠隔及び対面）

議案1：令和3年度事業報告

議案2：令和3年度決算報告

（貸借対照表、収支計算書、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財産目録、財務諸表に対する注記、収支計算書に対する注記、附属明細書）

報告事項：① 「海洋会行く末検討委員会」経過報告

② 令和3年度海洋会ボランティアクラブ「明治丸グループ」活動報告

③ 令和3年度海洋会ボランティアクラブ「かもめ会」活動報告

第2回会務委員会 令和4年11月10日開催

（遠隔及び対面）

議案1：令和5年度社員推薦員会委員の承認について

議案2：令和5年度社員総数の決定について

議案3：令和4年度海洋会ボランティアクラブ支援金の活用について

報告事項：① 令和4年度上期収支決算報告

② 「海洋会行く末提言」の実施状況

③ 令和4年度上期会長及び専務理事の職務執行状況報告

第3回会務委員会 令和5年3月9日開催

(遠隔及び対面)

議案1：令和5年度事業計画(案)について

議案2：令和5年度収支予算書(資金収支)(案)及び正味財産増減予算書内訳表(案)
について

議案3：ボランティア活動支援規程に基づく令和5年度ボランティア活動補助的支
援金の支給承認について

議案4：本財産の一部取り崩しによる流動資産への繰り入れについて

報告事項：①「行く末検討会」提言実施の進捗について

② 会員数集計について

③ 海洋会資産運用について

iii) 海事問題調査委員会

第1回海事問題調査委員会 令和4年6月2日開催(遠隔)

議案1：令和4年度「海事問題調査委員会取りまとめ項目(サブテーマ)」について
・各委員の要望を踏まえ取り纏め項目(サブテーマ・章立て)について摺り合

わせ

議案2：当面の進め方と予定について

第2回海事問題調査委員会 令和4年12月9日開催(遠隔)

議案1：令和4年度海事問題調査委員会報告書(含むAbstract)のレビュー

iv) 編集委員会 年4回開催

第1回編集委員会 令和4年4月6日開催(遠隔)

第2回編集委員会 令和4年7月5日開催(遠隔)

第3回編集委員会 令和4年9月9日開催(遠隔)

第4回編集委員会 令和4年12月20日開催(遠隔)

(5) 支部長連絡会議 令和4年5月26日(遠隔)

議案1：令和3年度事業報告及び決算報告

議案2：支部活動報告

(出席した支部長各位から順次支部の状況を説明)

議案3：支部予算配賦額

報告事項：① 各支部の現状及び問題点報告

② 「海洋会行く末検討委員会」提言 進捗状況

2. 事業関係

(1) 船員・海事に関する調査研究

i) 海洋会「海事問題調査委員会」では、令和3年度同様「海事世界における新技術の動

向」にフォーカスし、そこから見えてくる課題を取り上げて議論し、調査研究を行ってきた。

令和4年度は、「経営（ESG）と技術（SDGs）を両輪とする海事クラスターで生きる海技者に求められるものは何か（続報）」というテーマで「報告書」を取りまとめることにした。

ii) 報告書は「海洋」4月号に掲載した。

(2) 海事思想の普及

i) 令和4年度は海洋会ボランティアクラブ「明治丸グループ」を中心として、明治丸、百周年記念資料館及び明治丸記念館の見学者に対する案内及び説明を7月より再開し、海事思想普及活動を行った。

ii) 神戸大学海事科学部附属海事博物館一般公開でのガイド活動、企画展示への支援をボランティアクラブ「かもめ会」へ行った。

iii) 東京海洋大学海事普及会の活動に対する支援を行った。

① 海と船の教室

- ・8月7日 石川県能登市鶴川小学校
- ・9月20日 長崎県佐世保市佐世保市立歌浦小学校

② 海洋キャリア教育セミナー

- ・8月25日 山形県南陽市 シェルターなんようホール

③ ウォーターフロントパークフェス

- ・12月11日 鹿児島県鹿児島港

(3) 会誌「海洋」の発行

i) 年間発行部数と配布先

会誌「海洋」	7月号	10月号	1月号	4月号
発行部数（印刷総数）	4,050	/	4,050	4,100
① 会員送付数	3,931		3,931	3,981
② 海技大学校贈呈	16		16	16
③ 神戸大学贈呈	56		56	56
④ 東京海洋大学贈呈	47		47	47

ii) 4月号会員送付数（3,981部）の内訳

正会員	2,899部	新入生オリエンテーション用	190部
終身会員	8部	新入生の准員会費入金者用	70部
准員	355部	関係企業への贈呈	87部
		会誌掲載者への贈呈	33部
		事務局のみ	39部
合計	3,562部	合計	419部

(4) 講演会等の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、講演会開催は中止とした。

(5) 会館の賃貸及び売却

i) 本部事務所：テナント2社への賃貸と第二会議室の貸室を行いました。

ii) 横浜会館：テナント4社への賃貸を行いました。

(会館3階左側部屋は2022年7月1日から、1階右側部屋は2022年5月1日から賃貸開始)

iii) 神戸会館：2022年9月26日売却

(6) 会員の福利厚生

i) 会員からの就職、転職等の各種相談を受け付けて、必要な情報提供を行った。

(7) 両大学及び学生との交流等

i) 東京海洋大学海洋工学部、神戸大学海事科学部

①卒業時の海洋会賞贈呈

イ. 東京海洋大学海洋工学部 (5名)

・海事システム工学科	竹内 魁 (男)
・海事システム工学科	渡邊 主頼 (男)
・海洋電子機械工学科	臼田 祐将 (男)
・海洋電子機械工学科	本田 龍一 (男)
・流通情報工学科	佐々木 嵩明 (男)

ロ. 神戸大学海事科学部 (5名)

・グローバル輸送科学科 (航海マネジメントコース)	萩原 日陽里 (女)
・グローバル輸送科学科 (ロジスティクスコース)	御手洗 勘太 (男)
・海洋安全システム科学科	石垣 智也 (男)
・マリンエンジニアリング学科 (機関マネジメントコース)	今井 太地 (男)
・マリンエンジニアリング学科 (メカトロニクスコース)	関子 博香 (女)

②学生を対象とするセミナーを実施した。

イ. 第11回海洋会セミナー「ホンダの環境車～燃料電池自動車の開発現場より～」

講師：香高和男 (東船大 E40：本田技研工業株式会社燃料電池車プロジェクトリーダー)

ロ. 第12回海洋会セミナー「電池推進船と燃料電池船の現状と動向」

講師：大出 剛 (東船大 E24：東京海洋大学客員教授)

(8) 支部活動の支援

i) 支部長連絡会議 令和4年5月26日開催 (遠隔及び対面)

ii) 支部補給金の配賦

(9) ボランティア活動

- i) 「明治丸」等の一般公開を7月より実施、「ビーチクリーンアップ」活動は中止とした。
- ii) 深江キャンパスでは、「かもめ会」を中心としたボランティアグループが、①海事博物館ミニ企画展準備作業 ②キャンパス内の通学路の清掃・除草作業を実施した。

3. 会務関係

(1) 公益目的支出計画実施報告書提出

令和4年6月28日内閣府に、公益目的支出実施報告書を提出した。

(2) 令和4年度特別会員の推薦依頼（敬称略）

- i) 東京海洋大学7名 → 釜田和利、藤田 渉、小池雅和、後藤慎平、佐々木秀治、西崎ちひろ、桑田 悟
- ii) 神戸大学 2名 → 武田道広、平田燕奈
- iii) 海技大学校 1名 → 中谷充宏

(3) 賛助会員の入会 0名

(4) 新会員及び准員の加入状況

令和4年度に正会員へ新規に入会した人は1名、正会員に再入会した人は3名。また、令和4年度に准員へ入会申込書を提出した人は21名（海事システム工学6名、海洋電子機械工学10名、流通情報工学5名）、全員が准員会費 10,000 円を納入した。前年度より85名減少した理由として、新入生オリエンテーションでの海洋会説明は久々の対面式で行われたが海洋会に対する関心が薄く入会申込者が少なかった。再度、新入生にアプローチをする機会を探したが、機会が設けられず入会申込者数は伸びなかった。

(5) 財政上の諸対策

i) 会費納入督促状の送付

① 会費の長期滞納者への督促状送付

会費の長期滞納者へ督促状を送付した。令和4年度は4年(9,600 円×4=38,400 円) 超滞納している会員（以下②番会員と称す）3,270 名 に対して督促状を送付した結果、延べ32名から 1,377,200 円の会費が納入された。前年度より 29名 1,006,200 円減少。

※金額について、複数年分の会費納入者もいる為人数×年会費の単純計算とはならない。

② 准員登録・入会登録者への督促状送付

- ・入学時に入会申込書を提出したが准員会費未納の学生（准員登録）94名に督促状を送付した。結果、1名から 10,000 円の入金があった。前年度より 4名 40,000 円減少。
- ・入学時に入会申込書を提出し准員会費未納の卒業生（入会登録）480名に督促状を送付した。結果、1名から 9,600 円の入金があった。

③ 新②番会員・新②番会員予備軍への督促状送付

- ・前年度に引き続き、今年度②番会員に落ちた人(新②番会員)101名に対してレッドカード督促状を送付した。結果、3名 76,800 円が入金。前年度と人数は変わらないが 9,600

円増加。

- ・次年度②番会員に落ちることになる人（新②番会員予備軍）180名に対してイエローカード督促状を送付した。結果、19名 456,800 円の入金。前年度より 14名 333,200 円増加。

ii) 増収対策

- ① 会費の職域毎納入の協力依頼
- ② 郵送ラベル提供等によるクラス会支援を通じたの会費請求
- ③ 会誌広告料収入の保持
- ④ 横浜海洋会館 3階会議室の賃貸

iii) 諸経費削減対策

- ① 賀詞交歓会廃止
- ② 会誌発送業務、校正業務の委託廃止
- ③ 各支部に対する支援金削減

4. 会員数

会 員 区 分	内 容 説 明	会 員 数
正会員 (社員選挙の選挙権 及び 被選挙権保有者)	① 令和4年3月31日現在(准員は含まない)	3,245名
	② 令和4年度中に入会した人(会費を納入した人)	+1名
	③ 令和4年度中に再入会した人(会費を納入した人)	+3名
	④ 令和4年度中の物故者	-88名
	⑤ 令和4年度中の退会者	-123名
	⑥ 正会員⇔②番・休止会員・住所不明者	-2名
	⑦ 准員会費は未納だったが、卒業後に会費を納入した人	+1名
	⑧ 准員会費も納入済み、卒業後も会費 7,200 円を納入した人 ※	+29名
	⑨ 准員会費は納入済み、卒業後は会費 7,200 円は未納な人 ※	+127名
令和4年度末(令和5年3月31日現在)正会員数		3,193名
准員(在学中に准員 会費納入者)	① 准員(准員会費納入済みの在学学生)	244名
	② 准員(准員会費納入済みの卒業生)=会費免除期間中の人	111名
定款第9条第(4)項により会員資格喪失中の者及び住所不明者(②番会員や休止会員)		1,265名
上記項目に該当し今後の請求が立たない者		5,695名
名誉会員	海事に功労があった者で理事会の推薦を受けた者(後援会会長等)	2名
特別会員	この法人の事業に協力する者で理事会の推薦を受けた者	105名
賛助会員	この法人の事業を賛助する個人又は団体で理事会承認を受けた者	1名
会 員 合 計		10,616名

※正会員⑧⑨は、今年度4月から会費免除期間が切れ会費納入義務が発生した正会員。

5. 受賞会員

(1) 生存者叙勲（春：3名 秋：4名）

- i) 令和4年度春の叙勲 森岡 衛, 岡田 博, 齋藤 重信
- ii) 令和4年度秋の叙勲 西本 哲明, 片岡 徹, 三好 伸夫, 桑島 進

(2) 褒章（春：4名 秋：2名）

- i) 令和4年度春の褒章 北平 末廣, 堀 康雅, 増田 純夫, 松下 良興
- ii) 令和4年度秋の褒章 三輪 忠幸, 村田 嘉隆

(3) 令和4年度国土交通大臣表彰（7名）

戸摩 辰雄, 松倉 吉孝, 堀家 勝, 木田 勤, 井上 博司
梶岡 修, 水澤 賢二

6. 支部の活動状況（総会、各委員会、主要事業のみ記載）

(1) 横浜支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

- ① 定期総会 令和4年5月10日開催 本人出席4名 委任状46名
- ② 常任委員会 年6回開催（4/12、6/14、9/13、11/8、2/14、3/14）→ 書面決議
- ③ 支部委員会 年6回開催（4/12、6/14、9/13、11/8、2/14、3/14）→ 書面決議
- ④ 会館運営委員会 年6回開催（4/12、6/14、9/13、11/8、2/14、3/14）→ 書面決議
- ⑤ 支部監査 令和4年4月13日開催 監事2名 事務室長1名

ii) 支部主要事業

- ① 「みなとみどりサポーター」への参加（象の鼻テラス～象の鼻防波堤周辺のゴミ回収）4/12、8/9、11/8、12/13、2/14、3/14、参加者数6名
- ② 「鷗童会」絵画展の支援、協力（1/31～2/5開催）参加者1名

(2) 神戸支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

定時総会 中止
支部委員会 第1回支部委員会 令和4年6月1日開催
第2回支部委員会 令和4年10月26日開催
第3回支部委員会 令和5年2月20日開催

ii) 支部主要事業

令和4年9月3日及び5日 神戸支部事務所移転

(3) 東京支部

i) 支部委員会 令和4年9月22日 開催

支部総会、会合は中止とした。

ii) 支部主要事業

支部主要事業は、全て中止とした。

(4) 北海道支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

令和4年11月18日支部総会を開催した。(9名参加)

ii) 支部主要事業

令和5年3月3日支部新年会開催

(5) 函館支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

支部役員会 令和5年2月10日開催(電話会議) 出席者2名

ii) 支部主要事業

支部主要事業は、全て中止とした。

(6) 東北支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

支部総会、支部委員会、会合は、全て中止とした。

ii) 支部主要事業

海洋教室(折紙帆船教室)を開催した。

① 7/23 鶴ヶ谷東児童館 15名 講師 長南賢司

② 7/26 荒町児童館 78名 講師 長南賢司

③ 7/29 連坊児童館 44名 講師 長南賢司

(7) 千葉支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

支部総会、支部委員会、会合は、全て中止とした。

ii) 支部主要事業

令和4年11月6日 銚子・犬吠埼方面への探索行を実施

(8) 名古屋支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

支部委員会 ・第1回支部委員会 令和4年6月13日書面審議出席者8名

・第2回支部委員会 令和5年2月17日書面審議出席者11名

ii) 支部主要事業

令和4年10月3日 名古屋港カッター交流会 参加

(10) 富山支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

令和5年2月23日支部総会 開催

ii) 支部主要事業

支部主要事業は、全て中止とした。

(11) 中国支部

- i) 支部総会・支部委員会・会合
 - ・令和4年11月26日 常石造船、若手の交流会
 - ・令和5年1月29日 新年会
 - ii) 支部主要事業
支部主要事業は、全て中止とした。
- (12) 関門支部
- i) 支部総会・支部委員会・会合
支部総会・支部委員会・会合はすべて中止
 - ii) 支部主要事業
支部主要事業は、全て中止とした。
- (13) 鹿児島支部
- i) 支部総会・支部委員会・会合
 - ・支部総会は中止
 - ・支部委員会 4/4, 4/23, 6/4, 6/25, 6/28, 6/29, 7/1, 7/4, 8/12, 8/25, 9/7, 9/10, 9/25, 12/10, 2/5 開催
 - ii) 支部主要事業
 - ① 錦江湾清掃活動 8月7日実施 参加者16名
 - ② 「船・海・港」絵画コンクール 9月25日表彰式実施 参加者8名
 - ③ 霧島丸慰霊碑周り清掃活動 10月16日実施 参加者17名
 - ④ ウォーターフロント20周年記念イベント 12月11日実施 参加者7名 海洋大生2名参加
- (14) 越中島支部
- i) 支部委員会：メールにて随時開催している。
 - ii) 支部主要事業
支部主要事業は、全て中止とした。
- (15) マニラ海洋会
- 入会者及び退会者
- マニラ支部には42名(2023年3月31日付け)の海洋会会員が在籍。
- その他、フィリピン在住の海事関係者会員を含めると、計120名が海洋会関係の活動に参加している。
- i) ゴルフコンペ開催：
 - ・2022年9月10日、カンルーバンゴルフコース North コース、参加者37名
 - ・2023年1月21日、カンルーバンゴルフコース South コース、参加者34名
 - ii) ソフトボール大会
日本人会ソフトボール大会に参加、コロナ感染防止策を講じてではあったが、3年ぶ

りの開催となり、合計 14 チームが参加して勝敗を競い合った。
結果は、試合前に練習をしたものの、メンバーの大幅な交代に加え練習不足は否めず、
海洋会チームは予選リーグ最下位で敗退した。